

御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議（第1回） 会議録

1 日 時 令和2年6月3日（水） 午後6時30分から

2 場 所 大阪市立御幸森小学校 体育館

3 出席者

（委員）

足立須香委員、上堀内佳朗委員、川瀬邦彦委員、菱田享宏委員、藤原智代委員、古田邦一委員、安田宜哲委員、吉田久恵委員

（学校園）

上田大池中学校長、高尾御幸森小学校長、柿野中川小学校長

（教育委員会事務局）

樋口総務部首席指導主事兼生野区役所こども未来担当課長、竹口学事課担当係長、村田学事課担当係長

（生野区役所）

山口生野区長兼生野区担当教育次長、櫻井生野区副区長兼生野区教育担当部長、大川地域活性化担当課長兼教育委員会事務局総務部生野区教育担当課長、川楠地域活性化担当課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課生野区教育担当課長代理、竹中地域まちづくり課担当係長、白石係員、西川係員

（傍聴）6名

4 議題

- (1) 学校再編整備計画について
- (2) 通学路並びに安全対策について
- (3) 校章、校歌、標準服について

5 議事要旨

(1) 行政からの説明

【通学路並びに安全対策について】

（説明者：大川地域活性化担当課長兼教育委員会事務局総務部生野区教育担当課長）

- ・議事資料2に沿って説明を行った。
- ・御幸森小学校・中川小学校学校設置協議会（以下、学校設置協議会）の際に、両校の保護者、地域住民の皆さまと一緒に現地確認を行い、いただいたご意見を踏まえた対策案を示したものが資料2-1となっている。資料2-1については、学校設置協議会にて以前にお示しした資料と同じものになっているので、改めて整理のうえ、資料としてお示しい。
- ・資料2-2内Aの場所のうち、「きれいに明るくするために塗装をしなおしたり、子どもたちの絵を描くなど、工夫はできないか」とされている項目については、何らかの対応をとる前提で調整を行っており、改めて報告を行う。
- ・飛び出しの注意喚起の表示の設置や、その表示の多言語化についても、現在予算を確保のうえ、調整を進めており、開校までに間に合うように整備を行っていく。
- ・新たなご提案として、今年度、校区内の2ヶ所に防犯カメラを設置していきたいと考えて

いる。この防犯カメラの設置についてもご意見をいただきたい。

**【校章、校歌、標準服について】**

(説明者：竹口学事課担当係長)

- ・議事資料3、4、5に沿って説明を行った。
- ・現在の御幸森小学校、中川小学校の両校章については、学校名が入っており、新たな校章を作成する必要がある。大池中学校と同じ「大池」の校名となること、また、小中一貫した教育を行う象徴として、事務局としては、資料3に記載のとおり、現在の大池中学校の校章内の「中」の文字を「小」とする案（以下、行政案）を提案する。
- ・校歌については、歌詞を公募する場合には、資料4のスケジュールにて令和3年2月に決定することを想定している。今回の学校適正配置検討会議（以下、検討会議）では、校歌の決定方法についてご意見をいただきたい。
- ・標準服については、令和2年9月末までの決定を目途に検討をしていきたいと考えている。大阪市では、標準服を着用する学校と標準服なしで私服を着用する学校の2つに分かれており、標準服のデザインについては、概ねブレザーの上着とズボンまたはスカートが採用されている。
- ・現在の御幸森小学校の標準服は茶色系、中川小学校の標準服は紺色であり、両校の色味が異なっている。どちらかの色を採用した場合でも、学校再編により生じる新たな物品については保護者の皆さまに過度の負担を与えないとされていることから、現在の1年生から5年生の児童については、貸与という形で行政が標準服の準備を行う。

**【その他：新たな学校の教育内容の検討状況について】**

(説明者：樋口総務部首席指導主事兼生野区役所こども未来担当課長)

- ・新たな学校の教育内容については、御幸森小学校、中川小学校の両学校長に加え、今回の学校再編の先を見据えて大池中学校、舍利寺小学校の両学校長も参画し、教育委員会事務局、生野区役所で全面的にバックアップする形で検討を進めている。
- ・年間の行事予定や特色ある学校づくり等、多岐にわたる内容について、小中一貫校を見据え御幸森小学校、中川小学校、舍利寺小学校でこれまで築いてきた良さを継承し、一人ひとりの子どもたちの要素を踏まえ、可能性を伸ばす学校づくりの中身の詳細について、現在、両校をよく知る教職員で役割分担を行い、具体化を図っている。8月中を目途に大池小学校の具体化を図っていく予定であり、検討会議において随時報告を行っていきたい。

(2) 意見等の概要

**【通学路並びに安全対策について】**

- ・学校設置協議会の際に話が出ていた、歩道橋のペンキの塗り替えにご協力をいただける方がいるという件については、検討会議が立ち上がってから動くということであったが、検討は進めていくのか。  
→ペンキ塗装について、日本各地でボランティア活動をされている方がいらっしゃり、そのなかに生野区内の事業者の方がおられると紹介を受けているので、今後、相談をさせていただき、調整をしていきたいと考えている。
- ・資料2-2内のC、D、Eの箇所については、時間帯交通規制（案）となっているが、通学路にはならないのか。

→該当箇所については、資料2-2における通学路案に入っていないが、通学路として通るような形に改めて調整したいと考えている。学校長と相談のうえ、最終的な通学路を決定する。

- ・時間帯交通規制（案）については、現在の検討状況はどうなっているか。

→交通規制をかけることは不可能となっている。時間帯交通規制ができない場合の対応として、今回、防犯カメラの設置をご提案させていただいた。

- ・グリーンライン（案）については、現実的であるのか。

→今年度予算の確保もしており、道路管理者である建設局が今年度を実施し、完了する予定となっている。

- ・資料2-1において×となっている項目については、これ以上検討を行えないのか。現在、資料の項目にあがっていない内容については、今後どのように検討していくのか。

→資料2-1に記載の内容で安全対策を終わりとするわけではなく、新しい学校が開校してから安全対策を考えていく必要があることから、随時ご意見をいただきたい。

#### 【校章について】

- ・個人的には、行政案が良いと思う。

- ・行政案の文字以外の周囲の部分は良いと思うが、「小」の文字を「大池」とした方がわかりやすく良いのではないかと。御幸森小学校、中川小学校ともに校章に学校名が入っているので、周囲は小中一貫校として大池中学校と統一しながらも、学校名が入る方が良いと思う。

→学校設置協議会において、「大池中学校の校章を活かしてほしい」というご意見をいただいたことを受け、今回の行政案を作成した。例えば、学校名を入れるとしても、横書きにするか、縦書きにするかといった様々なパターンが考えられる。

校章については、7月末を目途に決定するというスケジュールであるので、今回の検討会議の場で決定する必要はなく、今回いただいたご意見をある程度デザイン化し、アンケートをとるといった方法もできるかと考えている。今後の検討の進め方についてもご意見をいただきたい。

- ・周囲の部分は大池中学校と同じ形とし、「中」と「小」の上に「大池」を横書きに並べてはどうか。

- ・大池中学校の校章の周囲の部分を使い、文字の部分を変えるのであれば、児童からデザインの公募を行ってはどうか。

- ・学校の休校も長引いている。児童から意見を集める時間があるのか。

→できる限り、学校に負担をかけない形としたい。

7月の決定をめざすとしている理由は、標準服の検討に影響がでることが考えられるためであるが、標準服のデザインの検討の際に必ず校章が決まっていけないわけではないので、児童にアンケートをとるといった方法も考えられる。

→今回いただいたご意見を踏まえ、大池中学校の校章の周囲の部分を使い、文字の部分について行政側でデザインをしたものを検討会議でご確認いただきたいと考えている。枠が小さいため、児童がデザインをすることは難しい部分もあると考えられるので、数パターンの案を示し、投票という形とすれば学校の負担も大きくなるのではないかと。

- ・学校名を縦書き、横書きとする等のデザイン案を作成し、4種類程度に絞り、どれがよいか問う形でどうか。  
→そのような形で行政側にて案を作成し、提示する。

#### 【校歌について】

- ・公募で決定する方法も良いと思うが、新型コロナウイルス感染症対策に関する対応も行っていく状況のなかで労力が大きいのではないか。生野区にはミュージシャンの方も多数いらっしゃるのでは、関係者で情報を持ち寄り、地元で地域に関わっている方に趣旨をご理解いただき、作成を依頼してはどうか。
- ・子どもたちが歌詞に入れてほしいというフレーズ等があるかについても意見をまとめてみてはどうか。
- ・曲については大池中学校の校歌の曲を採用し、小学生にもわかりやすいような歌詞に変更するという形はどうか。
- ・学校再編を行った意味合いを校歌のどこかに盛り込みたい。どのようにして学校ができたのか、後々まで伝えられるような歌詞が良い。
- ・校章は行政が案を作成するが、校歌についても行政案は作れないのか。  
→過去の事例では、どのような趣旨であるか、取り入れたいテーマを示し公募を行う方法をとったものもある。  
→桃谷中学校の校歌を作成した際には全国公募を行った結果、多数の応募を受け、そのなかから数案に絞り生徒の投票を行った。公募を行えば、多くの応募があると思われる。
- ・まちの空気感を出してくれるような方に作っていただきたい。プロの方に作成をいただきながらも、できたものをそのまま受け入れるというわけではなく、原案を出していただき、皆の思いで検討しながら、何度か練り直していくような形でどうか。ミュージシャンの方に作っていただくと、作られた方が活動のなかで取り上げたりすることがあり、それを通して多くの方に今回の学校再編のことやその経緯を知ってもらえるかもしれない。  
→過去の事例では、まず歌詞を決定したのち、作曲するという流れがスタンダードなパターンとなっているので、まずは歌詞の検討についてという点に絞ってご意見をいただきたい。公募をするのであれば、募集のあった案に地域の思いが入っているかを確認するという方法も可能であるし、地元の方に作成をお願いするという方法も可能である。
- ・検討会議で決定しても、小学生がわからない校歌であれば良くない。小学生でも理解がしやすいような、難しくない言葉づかいの歌詞としたい。
- ・歌詞の原案を公募する形で良いのではないか。原案に対して、プロの方や地元の人に手を加えてもらい検討を進めてはどうか。  
→地域の方の思いや、学校再編を行いたいいきさつ等の歌詞に求める条件やコンセプトを示して公募を行う形がベターではないか。今回の検討会議では、公募にあたっての条件を出し合って、実現可能性を検討したい。  
→御幸森小学校、中川小学校の歴史的経過、学校再編のいきさつや趣旨等、歌詞の公募にあたっての条件についてご意見をいただき、整理のうえ、次回の検討会議でお示しい。

- ・学校再編により消えてしまう学校名を入れたいと思うが、将来的に舍利寺小学校も含めた学校再編を行うことを見据えると、2校で再編を行う現状では難しいか。  
→新たな学校が小中一貫校となる趣旨を踏まえると厳しいものと考えている。  
→学校再編に合わせて、学校選択制も導入予定であるので、校区外の児童も在籍することも想定し検討する必要がある。
- 学校名ではなく、周辺の地名を入れることも検討できる。また、各校の教育目標や、育てたい子ども像を入れるということであれば、学校の意見も聴取したい。
- ・2小学校での学校再編の先にある小中一貫校を考えたときに、現在、活発に活動している大池中学校の吹奏楽部が演奏する機会も考えられる。演奏しやすい曲とすれば、小学生だけでなく中学生にも愛着を持ってもらえるのではないか。  
→今回いただいたご意見をとりまとめ、次回の検討会議にて、歌詞案募集にあたっての条件等を提案する。

#### 【標準服について】

- ・標準服に限らず、今回の学校再編で決まった内容は、数年後に舍利寺小学校も含めた学校再編を行う際には、また1から決めなおさないといけないのか。舍利寺小学校区としても素直に受け入れられるような内容とできるよう、3小学校で1つの学校に再編するという目標のもと検討を行うべきであると思うし、行政にも舍利寺小学校区の意見を採り入れられるように動いてほしい。
- ・標準服については、中川小学校の保護者からも多数の意見を受けているので、行政側にも一度確認をいただきたい。保護者から、意見を募り、集約して示すことはできないか。  
→学校設置協議会においても、2小学校だけではなく、将来的に舍利寺小学校区も含めた大池中学校区としての学校再編を見据えた議論を行うというご意見をいただき、その趣旨のもと検討を進めてきた。  
標準服については、保護者、卒業生の思い入れもあるので、今回の検討会議でご承認いただけるのであれば、まずは各校のPTAを中心にご意見をうかがったうえで議論を始めるといった形をとってよいか。
- ・現役のPTAの意見をまず一番に聞いてほしい。
- ・ジェンダーに配慮し、機能性ともバランスをとれたデザインにしてほしい。
- ・中川小学校では、標準服について保護者の意見をとりまとめている。色の希望等は個人の好みも出るので、相反する意見があるものについては、相殺でよいが、洗いやすき等は重視するようにしてほしい。  
→保護者中心に別の場で議論を進めてよいか。PTAを通じて改めて調整したい。
- ・意見をとりまとめるとしても、いつまでに何についての意見をとりまとめるかの期限を行政で区切って進めてほしい。
- ・標準服については、保護者が中心で決めるということによいか。両小学校のPTAから制服担当の保護者を出し合って検討を進める形がよいか、それとも各小学校の意見をとりまとめて出す形の方がよいか。  
→両校の保護者で集まり、行政も入りながら検討を進める方がよいのではないかと考えている。検討の具体的なスケジュール

を改めてお示しする。

(3) 確認事項等

- ・新たな学校の校章については、現在の大池中学校の校章の周囲の部分を使用する。中心部のデザインについて、行政にて数案を作成し、検討会議にて提示する。
- ・新たな学校の校歌については、今回の検討会議での意見をとりまとめ、次回の検討会議にて、歌詞案の募集にあたっての条件等を行政から提案する。
- ・新たな学校の標準服については、両小学校の保護者による検討の場を設け、行政も参画する。具体的な検討スケジュールについては、行政から提示する。

6 会議資料

- ・御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議（第1回）次第
- ・配布資料1 御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議開催要綱
- ・配布資料2 御幸森小学校・中川小学校 学校適正配置検討会議 委員名簿
- ・議事資料1 御幸森小学校・中川小学校 学校再編整備計画
- ・議事資料2 通学路並びに安全対策について
- ・議事資料3 校章について
- ・議事資料4 校歌について
- ・議事資料5 標準服について